(特非) いわて芸術文化技術共育研究所

早池峰から三陸をモデルとした"地球との絆"環境教育実践型プログラムの構築とネットワーク形成

イベントの
延べ参加者数177 人地域での環境教育・体験活動件数の増加率250%

活動の全体目標 70%



猫山体験ツアーにて自然観察

◆成果と工夫したポイント

- ・成果 地域活動団体において、当団体からのノウハウを得て独自の取組みを 試行する動きが広がり、その支援を強化した。 支援協力・対応回数 51 回。関連する体験会 参加延べ人数 87人。
- ●工夫 各ツール開発に携わったクリエーターへの 協力要請により、インターネットを通しての普及効果が高まった。

課題

当地域では、東日本大震災の復興が進む中、行政区がまたがるなどの要因から、自然資源の価値を複合的な環境保全啓発に結びつけた地域活性化が困難な状況が続いていた。

活動内容

■主要調査 17 回実施。調査報告書制作配布 300 部■「銀河の森と河物語」900 部制作(481 部配布済)。CD・パンフレット各 1,000部制作・600 部配布済。「小さな森と河物語」600 部制作・300 部配布。ボスター 1,000 部制作・600部配布。チラシ3,000 部制作・2,400



調査報告書、プログラム・ 普及啓発ツール

部配布。■ WEB コンテンツ開発・87,252PV・問合せ件数 481。

■ネットワーク数 18 団体及び個人数 28 人(平成 27 年度増加数)。

今後の課題

地域内の普及啓発にとどまらず、広く県外にも積極的に啓発し、波及効果を高める必要があることから、効果的な普及啓発ツールとその啓発・連携方法、そしてインターネットの情報提供・サポート機能を充実させる。